

三郷市消防本部における救急活動時間に関する研究のお知らせ

帝京大学大学院公衆衛生学研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2026 年 7 月 21 日 ～ 2029 年 3 月 31 日

〔研究課題〕 全救急隊稼働率（Total Ambulance Utilization）と救急活動各工程の時間延伸との関連:初診時重症度別の比較

〔研究目的〕 本研究は、救急活動記録を用いて救急活動各工程の所要時間の実態を把握し、活動時間との関連を検討することを目的としています。特に、救急隊の稼働状況を示す指標である Unit-Hour Utilization (UHU) を応用した、全救急隊の稼働状況を示す指標である Total Ambulance Utilization (TAU) および傷病者の重症度に着目し、救急体制の逼迫度と救急活動時間との関連等を分析します。

〔研究意義〕 全国的に救急需要が増加し活動時間の延伸が課題となる中で、本研究は救急体制全体の逼迫度と救急活動時間の遅延との関連を検討することで、救急隊運用の実態把握および地域救急体制の改善に資する基礎的知見を提供します。

〔対象・研究方法〕 本研究は、三郷市消防本部において作成された救急活動記録に記載された情報を分析します。対象期間内（2023 年 5 月～2025 年 12 月）における病院搬送事案のうち、活動時間（現場到着時刻、選定開始時刻、受入決定時刻、搬送時刻など）が記録されている事案を分析対象とします。提供を受けたデータには、活動時刻、病院選定・搬送に関する情報、患者さんの年齢・性別・重症度などが含まれます。また、発生場所住所等の地理的情報については、現場から医療機関までの距離や所要時間などの空間的要因を評価する目的で使用します。個人情報を含むデータは、三郷市消防本部で個人を同定できない形に加工されるため、個人名や詳細住所が特定されることはありません。

〔研究機関名〕 帝京大学大学院公衆衛生学研究科

〔個人情報の取り扱い〕 提供を受けるデータには、氏名、電話番号などの個人を特定できる情報は一切含まれません。住所情報については、個人や特定の建物を識別できないよう加工（郵便番号上位桁等への変換等の地理的に集約された処理）を行った上で解析を行います。研究成果の公表時には、統計的に集計された結果のみを用い、個人や特定の地点が特定される形での公開は行いません。

〔情報利用拒否者における情報の取り扱い〕 対象となる方またはその代理人の方から、当該研究への情報利用の停止の申し出があった場合には、当該対象者のデータは速やかに解析対象から除外します。

〔その他〕 対象となる方への金銭的な利益はありません。また、本研究に同意されない場合でも、今後の救急活動や行政サービスに不利益が生じることは一切ありません。

本研究において、ご自身の救急搬送記録などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者 : 帝京大学大学院公衆衛生学研究科 教授 高橋 宗康

情報管理責任者 : 帝京大学大学院公衆衛生学研究科 教授 宮田 敏

問い合わせ窓口 : 帝京大学公衆衛生学研究科 専門職学位課程 大美賀 亜賀司

住所 : 173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL : 03-3964-1211 (代表)

メール : 25KM20004l8@teikyo-u.ac.jp